

水分計測トレーサビリティシステムによる コメ水分管理体制構築に関する普及・実証事業 株式会社ケツト科学研究所(東京都)

ミャンマー国の開発ニーズ

- コメ水分管理に対する管理・維持体制が未整備
- 収穫後過程でのコメの水分管理が適切でなく、市場価値の低い破碎米が大量に発生
- 水分値の相互確認が行えないため、コメ取引価格が不透明
- 国際競争向上へのリスク

普及・実証事業の内容

- トレーサビリティシステム構築に必要な資機材を設置後、C/PIに対してトレーサビリティシステム運用に係る技術を移転
- コメバリューチェーンの各ユーザーが提案製品を用いて水分管理を行うパイロット活動を実施し、トレーサビリティに基づいた水分管理の有効性を実証
- セミナー等を通じて、トレーサビリティの重要性および提案製品である水分計の有効性を実証し、製品の普及方法を検討

提案企業の技術・製品



水分計測トレーサビリティシステム

計測現場で計った水分値が、国家基準精度に沿ったものになるよう連動させるノウハウ・技術



穀物水分計

ISO国際基準・各国国家基準計測精度に準ずる高精度水分計

事業概要

相手国実施機関: 教育省研究革新局、商業省消費局
期間: 2017年11月～2019年9月
事業サイト: ヤンゴン他

ミャンマー側に見込まれる成果

- 精米時破碎率削減による収入増加
- 販売時の不良米減少による販売量増加
- コメバリューチェーン間の取引公平性向上

日本企業側の成果

現状

- 産業技術総合研究所(産総研)との本事業実施に係る連携
- ミャンマー国内での当社水分計販売量増加
- 技プロ「バゴー地域西部灌漑農業収益向上プロジェクト」との連携

今後

- ミャンマー国内市場への本格拡販
- 将来的にコメ以外の穀物も展開